

プラスチックストローから 地球の未来を考えよう

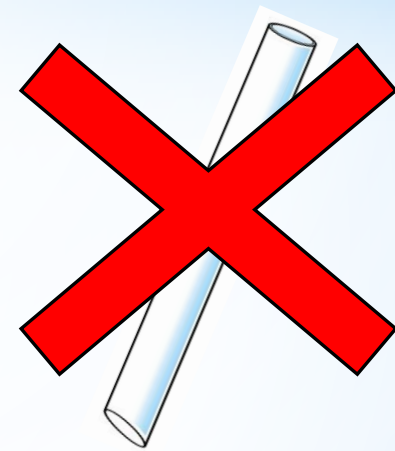


令和4年9月2日

荒川区立第三中学校 生活指導部

<お知らせ>

- 2学期より、原則牛乳のストローは配られません。
- 牛乳パックを開き、直接口をつけて牛乳を飲みます。



牛乳パックにのっている
手順にそって開いてください。



今まで給食の時間に当たりまえのように使っていたストロー。

使わなくなるのは、なぜでしょうか？

今、**プラスチックごみ**が**世界的な環境問題**になっていることを知っていますか？

軽くてじょうぶなプラスチックは、
わたしたちの身の周りの
さまざまなものに使われています。



プラスチックを大量に使う生活の中で、きちんと処理されなかったプラスチックごみが川や海に流れこんでいます。



写真:環境省

プラスチックは、細かくくだかれ、ただよ

「**マイクロプラスチック**」となって海に漂い、
環境や生き物に悪い影響を与えています。



← **マイクロプラスチック**
…5mmを下回る
小さなプラスチック

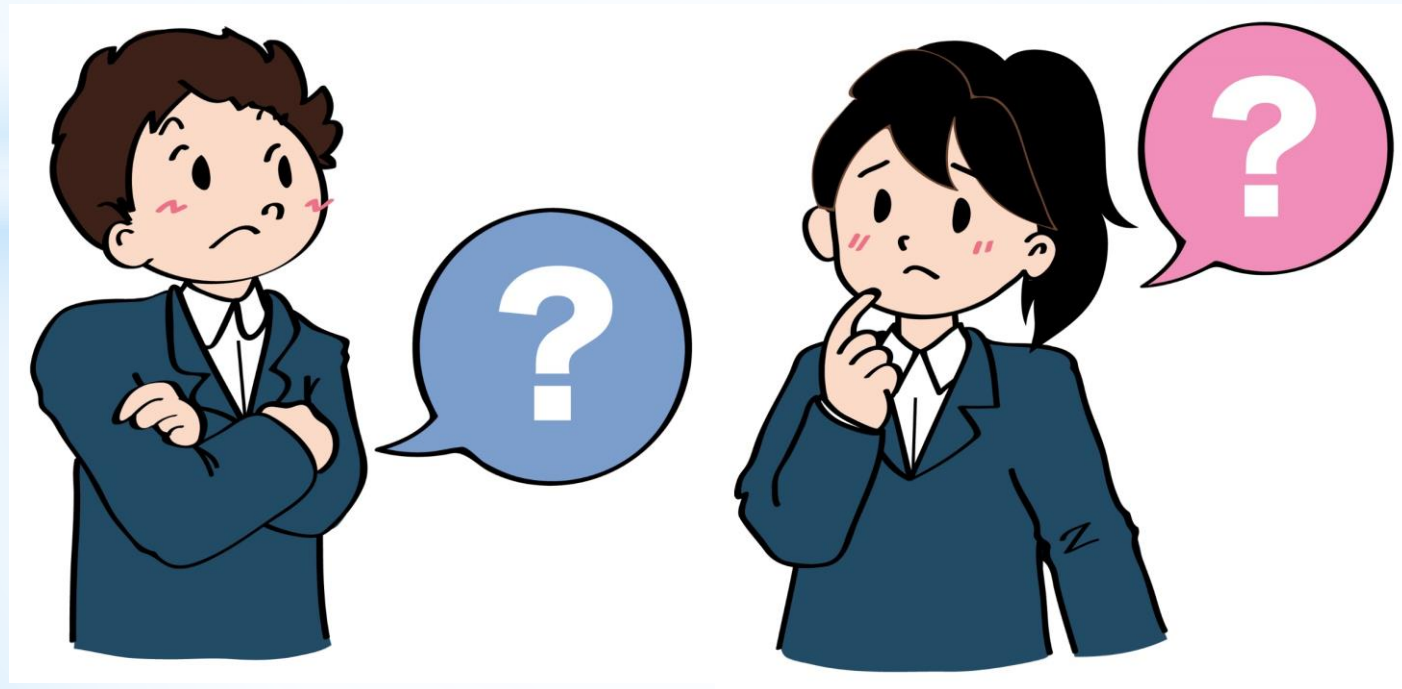
写真:公益財団法人
日本環境教育フォーラム

魚、鳥、ウミガメなどの海の生き物が
プラスチックごみやマイクロプラスチックを
えさとまちがえて飲みこんでしまい、
命を失っています。

また、その魚を人間が
食べることで、
人間の健康に被害がでる
ことも心配されています。



このような問題の解決に向けて、
わたしたちにはなにができるでしょうか？

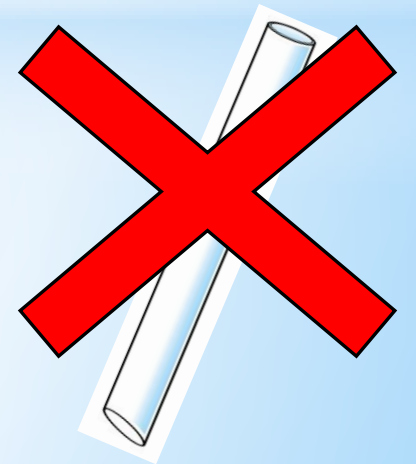


例えば・・・

今まで当たり前のように使っていた

プラスチック製品が本当に必要か見直し、
使う量をできるかぎり減らしていくこと。

牛乳のストローを使わないことは、
今日からできる取り組みの一つです。



<まとめ>

持続可能な社会のためには、
一人ひとりの協力が必要です。
今日の給食時間から、
プラスチックごみを減らすこと、
地球の未来を守ることに、
取り組んでみませんか？



参考文献・画像引用

- 『SDGsのきほん未来のための17の目標
目標14海の豊かさ』 稲葉茂勝 ポプラ社
- 少年写真新聞社 給食ニュース
2021年6月18日号
- 少年写真新聞社 図書館教育ニュース
2020年7月18日号
- 国際連合広報センターHP
https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/
- 『「マイクロプラスチック」大昭和環境チャンネル #2』
カンキョーダイナリー
<https://www.kankyodainari.com/columns/channel/dainarinomori>